

課題：本ゼミでは3年生次の1年間をかけて、みなさん自身の研究テーマに関する論文（3年次論文）を執筆していただきます。そこで、佐藤健二『論文の書きかた』（弘文堂、2014年）の全章を熟読し、その内容を適宜引用しつつ、3年次論文の研究計画書を作成してください。来年度、実際にこの研究計画書に基づいて論文執筆を進めていただきますので、それを念頭に作成してください。なお研究計画書は以下の要領で作成してください。

1. 研究計画書の1頁目に、①氏名、②学籍番号、③学部・学科（専攻）、④学年、⑤自宅住所、⑥連絡先メールアドレス、⑦携帯電話番号、⑧過去に塩原の講義を受講したことがある場合、その科目名と受講年度、を明記してください。
2. 2頁目以降、以下を順次記入・記述してください。
 - (1) 自分が書こうとする論文の①「タイトル（主題）」と②「目次（論文の構成）」
注1：『論文の書きかた』第4章も参照すること。
注2：「目次」には、各章の見出しに加え、その章の内容を1～3行程度にまとめて記述すること。
 - (2) 自分が書こうとする論文の③「問題意識」④「目的（問題設定）」⑤「研究方法」
注1：③④⑤あわせて1,500字以上3,000字以内にまとめること。
注2：『論文の書きかた』からの引用注を最低でも6箇所以上付すこと。
 - (3) 自分が書こうとする論文の⑥「引用・参考文献リスト」
注1：「学術書」10冊以上と「学術論文」5本以上をリストアップすること。既読のものである必要はない。
注2：「学術書」には、いわゆる「教科書」や「新書」は含まれない。
注3：引用・参考文献リストの記載法は、下記URLにある要領に従うこと。
「社会学評論スタイルガイド」
<http://www.gakkai.ne.jp/jss/bulletin/guide4.php>
注4：文献を調べる際には、慶應義塾図書館のKosmos検索や各種データベースのほか、たとえばCinii (<http://ci.nii.ac.jp/>) 等を活用すること。
 - (4) 自分が作成した引用・参考文献リストのなかから著書1冊（または学術論文1点）を取り上げ、その⑦内容を1,500字以上3,000字以内で要約したうえで、⑧その文献に対する評価と、それが自分の研究にどのように関係するのかを1,500字以上3,000字以内で説明してください（先行研究レビュー）。
 - (5) 自分が書こうとする論文の⑨「研究・執筆計画」を、図表化して提示してください。
注1：論文完成稿の締め切りは2016年12月中旬、完成時の字数は日本語15,000字前後と想定して、計画を策定してください。英語で執筆してもかまいません。

3. 研究計画書の字数は、上記③④⑤⑦⑧以外は特に制限はありません。書式についても上記以外には指定はありません。MS Wordで作成するか、他のワープロソフトで作成した場合はPDFファイルに変換して提出してください。

4. 塩原ゼミのウェブサイトの下記 URL から「ゼミ活動に関する同意書」をダウンロード・プリントアウトし、署名（自署）して研究計画書とともに提出してください。

<http://shiobaraseminar.jimdo.com/%E5%85%A5%E3%82%BC%E3%83%9F/>

添付する方法は下記いずれかを選択してください。

- ①自署署名入りの同意書をスキャンまたは写真撮影して、研究計画書とともに電子メールの添付ファイルで提出（別のファイルでも、研究計画書のファイルの文末に画像として貼り付けてもよい）。
- ②下記まで郵送にて提出（郵送した旨を必ず塩原まで連絡すること）。

〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45

慶應義塾大学法学部教授 塩原良和 宛

TEL：03-5427-1574（研究室受付）

※同意書の提出がない方は、面接試験を受験できません。

5. 研究計画書と「ゼミ活動に関する同意書」の提出締切・提出方法は以下のとおりです。

提出締切：2016年1月25日（月）23時59分（厳守）

提出方法：電子メールの添付ファイルとして、以下の2つのメールアドレスに同時に送信してください。

shiobara@law.keio.ac.jp

shiobarayoshikazu@hotmail.com

※受け取ったら、塩原から必ず返事をします。送信して24時間以内に返事がない場合は、上記Eメールおよび下記のフェイスブック非公開グループで必ず問い合わせてください。お問い合わせをいただかなかった場合、締め切り後の提出は原則として認められません。

6. 提出された研究計画書によって**書類選考を行い、2月1日（月）までに応募者全員に結果を通知します。**一次選考に合格した人は、2月5日（金）に実施される面接選考に参加することができます。

7. 入ゼミ課題に関する質問は、以下のフェイスブック非公開グループにて受け付けます。質問がある人はグループへの参加申請を行い、質問を投稿してください。

塩原ゼミ 2016 入ゼミ選考応募希望者

<https://www.facebook.com/groups/131446427216284/>

以上